

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信

2026年5月23日発行



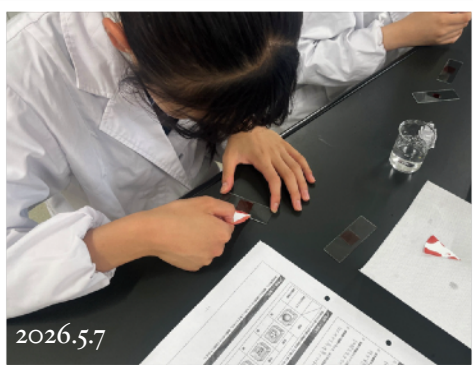
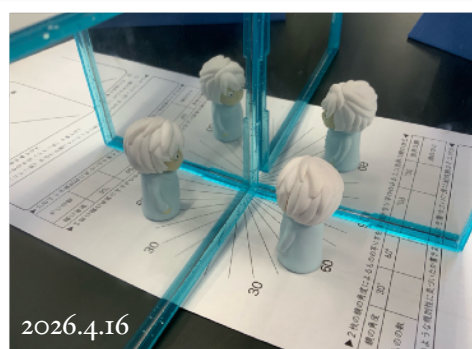
電池のはたらき (E4理科)

授業者：孕石 泰孝

乾電池、モーター、プロペラを使ってプロペラを回転させました。ところが、その様子は児童によって様々。モーターから勢いよくプロペラが飛び出す児童もいれば、全く飛ばない児童もいます。プロペラからの風を顔に当てて「涼しい！」と楽しんでいる児童がいるのに、「私のは全然風がない！」と不満そうな児童もいます。やがて、いろいろ試すうちに「電池の向き」が関係していることが分かったと思わずニッコリ。やはり自分で気づくのが楽しいようです。

合わせ鏡で無限に続く世界 (J1理科α) 授業者：高本 杏紗

1年生「光の反射」の単位において、2枚の鏡を使った“合わせ鏡の実験”を行いました。鏡の角度を変えると、物体が何個も並んで見え、生徒たちからは「無限に続いているみたい！」「どうして増えるの？」と驚きの声が上がりました。実験を通して、光が鏡で反射し、規則的に進むことを学びました。不思議な現象をきっかけに、光の性質への興味を深めることができたのではないのでしょうか。



あっ見えた！でも・・・ (J3理科β)

授業者：前田 玄

生物分野最初の実習として「ネギの根の細胞分裂の観察」を行いました。生徒たちは、独特のにおいがある染色液が手につかないように慎重に作業を進め、「あっ見えた！でも集合体がムリ…」など、さまざまな声が上がっていました。細胞分裂の観察は非常に難しく、なかなか見つけることができないのですが、発見できたときには感動した様子でした。今回は、高校生物の内容を少し先取りして、細胞周期について考える課題にも取り組んでおり、理解を深める実習となりました。

唾液腺染色体の観察 (S2理系生物)

授業者：福島 大樹

進化の過程を学ぶ中で、遺伝子の多様性が進化をもたらす要因の1つであることを学びました。遺伝情報 (DNA) を含む染色体の様子を観察することで、染色体が「乗換え」を起こしやすいひも状であることを確認し、遺伝子の組換えが多様性の要因であることの理解を深めることができました。また、遺伝子の存在場所である「横縞」や遺伝子が発現している「パフ」の観察もできました。

